

2-7

高速道路の有効活用とネットワークの充実

『自動車専用道路分担率』

平成17年度
達成状況の報告
平成18年度
事業計画

安全で快適な走行環境

安全で快適な歩行環境

地域間および港湾・空港との連携

計画
Plan

平成17年度成果目標

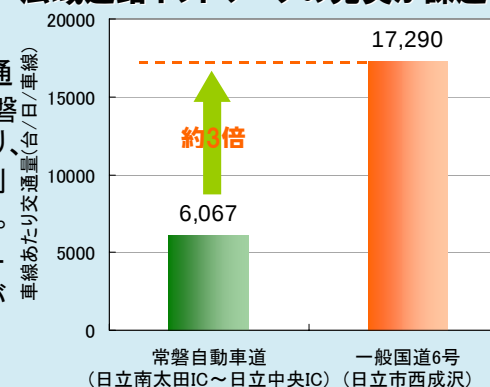
実績値H16	7.9 %
目標値H17	向上を目指す

- 『使えるハイウェイ』を目指して、常磐道の料金割引やスマートICといった利用のしやすさを向上する取り組みを実施します。
- 指標値の向上を目指します。

現状と課題

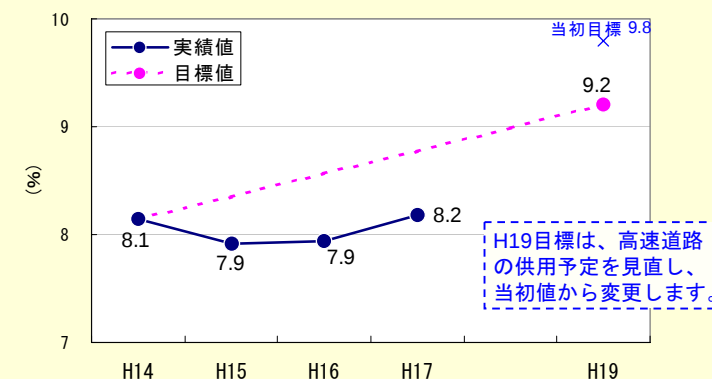
利用のしやすさ向上と
広域道路ネットワークの充実が課題

- いつも混雑している日立市内の国道6号は、車線あたり交通量で比較すると、並行する常磐自動車道の約3倍となっており、比較的すいている常磐道の利用促進が課題となっています。
- 茨城県の広域道路ネットワークは常磐道を軸に南北方向がしっかりしていますが、東西方向の連携強化が課題です。



図：高速道路と国道 車線あたり交通量の比較
出典：H17道路交通情勢調査

自動車専用道路分担率の推移



- 指標の算出対象道路：全道路
- 指標の算出方法：
自動車専用道路分担率
＝自動車専用道路の走行台キロ/全道路の走行台キロ※
※走行台キロ＝区間ごとの交通量×区間延長
(自動車の走行量を表します)

実施
Do

平成17年度の取り組み

自専道の利用しやすさ向上に取り組みました

【日立地区常磐自動車道社会実験】

- 利用率の低い常磐道を有効活用し、交通を分散させることで日立市内の渋滞を緩和する取り組みです(3年目)。
- 実験期間：平成17年6月27日～8月31日
9:00～17:00
- 割引率：ETC通行車に限り約5割引
- 対象区間：下図参照

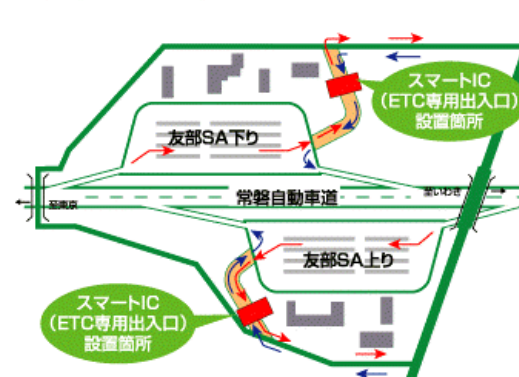


- 国道6号のCO2排出量が2.0%減少【試算値】
- 「ETCに限定した社会実験は有効である」とのご意見が、地域住民の66%、ETCを利用していない方の73%。

【常磐道友部SAスマートIC社会実験】

- 友部SAより出入りが可能に(ETC車のみ)。これにより、周辺住民の利便性向上と、周辺工業団地や総合流通センター、県立中央病院から高速道路へのアクセス向上が図られます。
- 実験期間：平成17年7月1日～平成18年3月31日
6:00～22:00

友部スマートIC拡大図



- 実験開始当初の平均利用台数519台/日が、実験期間終盤には約2倍の1,076台/日に。
- 運送業の利用者からは、トラックでの搬送時間が読みやすくなり作業効率が大幅に向上し、余裕時間が生まれたとの声。

評価
Check

平成17年度の達成状況

- 平成17年度は自動車専用道路の利用しやすさ向上に取り組み好評をいただきましたが、地区や期間が限定的で、新規の自動車専用道路供用区間がなかったこともあり、指標値はほぼ横ばいです。若干の値向上があったため目標は達成しました。

- 北関東自動車道や圏央道、東関東自動車道(水戸線)といった自動車専用道路の整備を進めていますが、未供用のため広域道路ネットワーク、特に東西方向の充実化が不十分です。

目標値H17	向上を目指す (H16: 7.9%)
実績値H17	8.2 %
達成状況	目標達成 (+0.3 %)

反映
Action

広域道路ネットワークの
充実化が不十分

現在進めている事業の
継続を強力に推進し、
また、好評の自専道利用
促進施策は定着に
向け継続・発展させて
いきます。

計画
Plan

平成18年度成果目標

■平成18年度の目標

平成18年度は向上を目指すものとし、平成19年度には、下記をはじめとする道路施策・事業により、平成17年度の8.2%から、1.0%の向上を目指します。

実績値H17	8.2 %
目標値H18	向上を目指す
目標値H19	1.0 % 向上 (9.2 %)

■自動車専用道路分担率向上に
寄与する主な道路施策・事業

“自動車専用道路の利用しやすさ向上の取り組み継続・発展”

■常磐道友部SAスマートIC社会実験の期間延長・本格運用

平成18年3月31日の予定であった実験期間を、平成18年9月30日まで延長します。また、平成18年10月1日からはスマートICを24時間で本格運用します。

■常磐道水戸北スマートIC社会実験【新規】

- 概要：常磐道と国道123号を直接接続する、全国でも初の高速道路本線直結型のスマートICにより出入りが可能に(ETC車のみ)
- 期間：平成18年9月25日～平成19年3月31日
- 時間：24時間



“現在進めている事業の継続”

■圏央道(首都圏中央連絡自動車道)

(つくば牛久IC～阿見東IC)
※平成18年度供用予定

■北関東自動車道

(友部IC～宇都宮上三川IC)
※平成19年度以降供用予定

